

近江神宮外苑公園 施設概要



近江神宮外苑公園は、大津びわこ競輪場跡地利活用のため公募された「大津びわこ競輪場跡地公募提案型貸付事業」の受託者である民間事業者によって整備され、令和元年 11 月に開設された公園です。

昭和 18 年、当該地は当時の急速な周辺市街地の発展に対し、景勝の保全や市民の健康などを理由に、都市計画公園「近江神宮外苑公園」として都市計画決定されました。昭和 25 年には、当敷地内に「大津びわこ競輪場」が整備され、市内外問わず多くの人々に親しまれていましたが、社会環境が大きく変化したことを背景に、競輪事業は平成 22 年度末をもって廃止となりました。

この大津びわこ競輪場跡地の利活用について、地元住民の声やマーケットサウンディングの結果などを踏まえた「大津びわこ競輪場跡地利活用における民間活力導入の基本的な方針について」が策定され、民間事業者の資金の活用とノウハウの発揮による公園と商業施設の融合型整備の提案が採択され、令和元年 11 月に現在の「近江神宮外苑公園」が誕生するに至りました。

昭和 18 年の都市計画決定当時の設置目的を基本としながら、賑わいと市民の交流を創出し、健康で生き生きとした豊かな生活を支える場所として活用されることを目指し、管理運営を行なっています。

本公園は、隣接の商業施設と同時に開設したもので、ひょうたん型の敷地に2つの芝生広場を配し、ベンチや遊具を配した憩いの場として、また、商業施設が公園を取り囲む立地を生かし、多彩なイベントが開催されるにぎわいの場としてご利用いただいております。さらに、ひょうたん型の南側に位置するスポーツエリアは、各種スポーツを通じた交流の場としてご利用いただいております。

近江神宮外苑公園 基本情報

施設の基本情報	開設年月	令和元年 11 月 29 日	
	年間利用者数	令和7年度	441,738 人
	※人流分析データによる参考値	令和6年度	383,824 人
		令和5年度	382,511 人
	敷地面積	14,998 m ²	
	年間開場日数	365 日	
	駐車場	30 台	
主な利用実績・ 実施イベント (令和7年度)	ダンスイベント	年間 2 回開催	
	マルシェ	年間 17 回開催	
	ビアガーデン、BBQ	年間18回開催	
	サッカー教室	年間 310 回開催	
	グラウンドゴルフ	年間 82 回開催	
	アウトドアフィットネス	年間 3 回開催	
	スポーツイベント	年間 2 回開催	



近江神宮外苑公園 施設詳細

施設詳細	コミュニティエリア	天然芝 2,648 m ² 遊具 4基
	スポーツエリア	天然芝グラウンド 5,242 m ² 有効面積 3,200 m ² (80m×40m)
	管理棟	鉄骨造平屋建 延床面積 100.00 m ²
	災害応急対策施設	かまどベンチ 2基 マンホールトイレ 10基

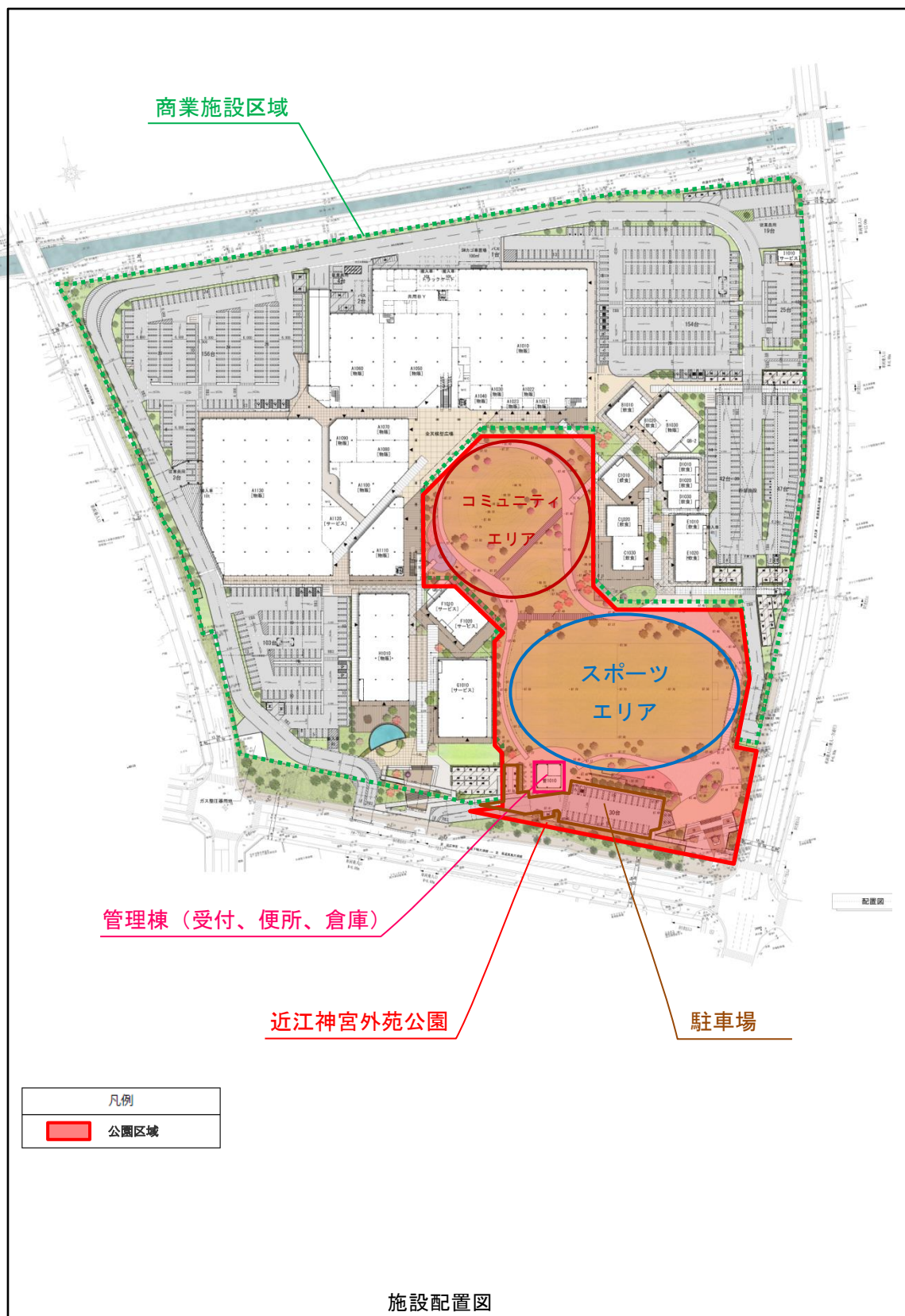


付属施設	便所、倉庫、水飲場、可動ベンチ、可動チェア、植え込み一体型ベンチ
その他付帯設備	給排水設備、空調換気設備、電気設備

管理棟



近江神宮外苑公園 施設配置図



近江神宮外苑公園 周辺図

